

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画変更認可申請（2号機燃料デブリの試験的取り出し）に係る面談
2. 日時：令和5年12月7日（木）15時30分～17時25分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
正岡企画調査官、佐藤室長補佐、森審査班長、石井安全審査官
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
プロジェクトマネジメント室 担当1名（Web会議システムによる出席）
福島第一原子力発電所 担当7名（うちWeb会議システムによる出席3名）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、実施計画の変更認可申請（2号機燃料デブリの試験的取り出し）について、資料に基づき以下の説明があった。
 - 前回技術会合（第14回：令和5年11月2日開催）時の指摘事項への回答
- 原子力規制庁は、説明を受けた内容について事実関係の確認等を行うとともに、主に以下のコメントを伝えた。
(資料全体)
 - 説明資料については、論点を明確にする観点から指摘事項への回答に係る内容を中心に構成すること。
(飛散率関係)
 - 落下する燃料デブリの振る舞いとして想定される粉体落下中の分散浮遊、落下物の床衝突による粉砕飛散に係る説明を追加するとともに、床衝突時の粉砕飛散に係る想定と引用文献にある飛散率に係る実験内容等の関係性についても整理して資料に示すこと。
- 東京電力から、上記コメントについて了解した旨回答があった。

6. その他

資料：

- 2号機燃料デブリの試験的取り出しに関する実施計画の変更認可申請について

以上